

『平成28年熊本地震からの復旧・復興プラン』策定!

熊本地震からの創造的復興に向けて、以下の4つの基本的方向性に沿った取り組みを進めていきます。

基本理念 県民の総力を結集し、
将来世代にわたる県民総幸福量を最大化する

痛みの最小化 → 創造的な復興 → 未来の礎の構築

基本的方向性

『くらし・生活の再建』
被災者に寄り添い、すまい、医療・福祉、教育など県民生活を再建

『安心で希望に満ちた暮らしの創造～安心・希望を叶える～』

『社会基盤の復旧』
道路・鉄道、阿蘇・熊本城、防災拠点など「くまもと」の基盤を再生

『未来へつなぐ資産の創造～未来の礎を築く～』

『地域産業の再生』
風評被害対策の実施、観光産業、農林水産業、商工業などを再生

『次代を担う力強い地域産業の創造～地域の活力と雇用を再生する～』

『交流機能の回復』
阿蘇くまもと空港、熊本港、八代港などの復旧と機能を強化

『世界とつながる新たな熊本の創造～世界に挑み、世界を拓く～』

平成28年熊本地震復旧・復興本部会議
(7月29日開催)



熊本の将来像

災害に強く誇れる資産を次代につなぎ
夢にあふれる新たな熊本



大豆の種をまく

6~7月にかけて種まきを行った(熊本市南区)



熊本地震による水利施設の破損などで水稲栽培が困難になった農家が経営再建できるよう、大豆への作物転換のほか、農機具のレンタル補助などの各種支援を行っています。



芽を出した大豆。11月には収穫ができる(阿蘇市)

復興はこれからが本番

水稲から大豆への緊急作物転換は「熊本広域農場構想※」理念が生かされた取り組みです。諦めず「種をまこう」という農家の思いと行政支援がシンクロして始まりました。花が咲く未来を信じて力を合わせていきましょう。

※「熊本広域農場構想」
地域の農業と農地を守る営農体制



熊本県農産園芸課 徳永浩美

農業者 & 担当課の Voice



地域で農業を守ります!

地震で家や小屋が壊れたり、水田に亀裂が入ったりして、一時は農作物を育てられる状態ではありませんでした。しかし、作物転換や大型機械の導入などの支援を受け、今は農業を継続できています。被災した農家のケアや後継者不足などの課題はありますが、地域で一丸となって、私たちの農業を守っていきます!

農事組合法人熊本すきかみ農場 代表理事 大澤洋一さん

被災農地を復興する!

県では、一日でも早く地元経済を立て直すために、地域へ活気を与える観光誘客、熊本の基幹産業である農林水産業の支援など、さまざまな取り組みを進めています。

が がんばるけん!
くまもとけん!

特集

人吉温泉カクテルを楽しもう!

人吉に泊まるなら、ここでしか飲めない、球磨焼酎と人吉温泉水を使用した『人吉温泉カクテル』がオススメ。お得なクーポン券も販売中。人吉の夜長はカクテルと浴衣でマツリ!



詳しくはこちらから

RENGA BOX 発売中!

くまもと県南地域の知名度向上とブランド化を目指す新ブランド「RENGA」。「美味しい」自信作を詰めた限定ギフト商品「RENGA BOX」は好評販売中です。お早めにお買い求めください。



くまもとの南のスイーツセット



行ってみんな?!

県内観光ピックアップ

今年こそ“天草DREAM YEAR”!

今年、天草五橋が開通50周年を迎えます。さらに、天草地域が雲仙天草国立公園として指定されて60周年でもある今年にはまさに“天草DREAM YEAR”! 天草で行われる記念イベントの一部を紹介します。

国立公園 ウォークスフェスティバル



島々が浮かぶ青い海の見晴らしを楽しめることから、人気を集めるトレッキングや九州オルレ

日時・イベント内容

10月30日(日)	天草・苓北オルレ(苓北町)
11月13日(日)	天草最高峰倉岳ウォーク(天草市)
11月19日(土)	“鳥峠”パノラマウォークin御所浦(天草市)

【お問い合わせ】熊本県天草広域本部総務振興課 ☎0969-22-4214

天草五橋 Hand in Hand

天草五橋の2号橋から4号橋一帯で、最大2,500人が手をつなぎ、島と島をつなぎます。世界記録にも挑戦予定。是非ご参加ください。



日時	平成28年9月25日(日)午前8時~午後12時半(予定)
場所	天草五橋(2号橋~4号橋)
定員	最大2,500人[先着順]
応募	Webサイト、FAX、ハガキ 締切 8月31日(水)

【お問い合わせ】天草五橋Hand in Hand事務局 ☎096-351-5155

天草五橋 Hand in Hand 検索

観光地を元気に!



あなたの旅が九州を元気にする。

熊本地震後、県内では宿泊キャンセルが発生しました。県内へ旅行客を呼び戻し、観光地に活気を取り戻すため、お得な「宿泊券」を発行するなど、熊本県をはじめ九州全体で旅行需要を促す取り組みを行っています。

九州ふっこう割 検索